

【1】 森田さんは、国語の時間に、自分の特技についてスピーチをする学習に取り組んでいます。次は、発表の際に使用する「フリップ」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（「ノート」と「フリップ」にある【1】から【3】は、発表の際に使う順番を表します。）

（注）「フリップ」説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

【ノート】

発表の流れ	その他の情報 ※ 状況に応じて使用する
■ 聞き手を見てから話し始める	
○ 始めの言葉	
【1】 ○ オカリナはハトの形に似た楽器。	
○ イタリアで生まれ世界に広まった。	
○ イタリア語では、「小さなガチョウ」という意味である。	※ ガチョウの頭の形に似ている、体の形に似ているなど様々な説がある。
■ 問いかけて間を置く	
【2】 ○ 材質は？→素焼きの陶器のものが多く。	※ プラスチックのものもある。
○ 音色は？→吹き口から息を吹き込むと、温かみのある音色が出る。	
○ 指穴の数は？→12個が多い。（表側に10個、裏側に2個）	※ イタリアでは、10個が多い。
【3】 ○ リコーダーと同じような指使い。	
○ ポケットに入るくらいの大きさ。	※ いろいろな形や大きさのオカリナがある。
○ 簡単な曲なら、すぐ吹けるようになります。ますます楽しくなる。	
■ 質問がないか尋ねる	
○ 終わりの言葉	

【フリップ】

【1】 **オカリナとは**

- ハトに似た形の笛
- イタリア生まれ



イタリア語では「小さなガチョウ」

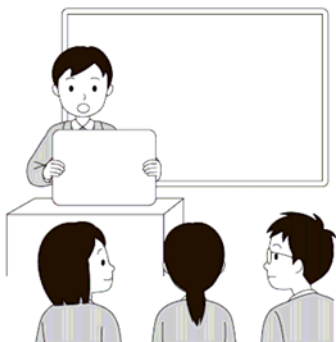
【2】 **オカリナの特徴**



【3】 **気軽に楽しめる**

- リコーダーと似た指使い
- 持ち運びやすい大きさ
- 簡単な曲ならすぐ吹ける!!

※ 問題は、次のページに続きます。



平成27年度 B1三

【1】 森田さんは、国語の時間に、自分の特技についてスピーチをする学習に取り組んでいます。次は、発表の際に使用する「ノート」と「フリップ」です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。（「ノート」と「フリップ」にある【1】から【3】は、発表の際に使う順番を表します。）

（注）フリップは説明に用いる、図や絵、言葉などを書いた大型のカード。

【ノート】

発表の流れ	その他の情報 ※ 状況に応じて使用する
■ 聞き手を見てから話し始める	
○ 始めの言葉	
【1】 ○ オカリナはハトの形に似た楽器。	
○ イタリアで生まれ世界に広まった。	
○ イタリア語では、「小さなガチョウ」という意味である。	※ ガチョウの頭の形に似ている、体の形に似ているなど様々な説がある。
■ 問いかけて間を置く	
【2】 ○ 材質は？→素焼きの陶器のものが多く。	※ プラスチックのものもある。
○ 音色は？→吹き口から息を吹き込むと、温かみのある音色が出る。	
○ 指穴の数は？→12個が多い。（表側に10個、裏側に2個）	※ イタリアでは、10個が多い。
【3】 ○ リコーダーと同じような指使い。	
○ ポケットに入るくらいの大きさ。	※ いろいろな形や大きさのオカリナがある。
○ 簡単な曲なら、すぐ吹けるようになります。ますます楽しくなる。	
■ 質問がないか尋ねる	
○ 終わりの言葉	

【フリップ】


【1】 **オカリナとは**

- ハトに似た形の笛
- イタリア生まれ



イタリア語では「小さなガチョウ」

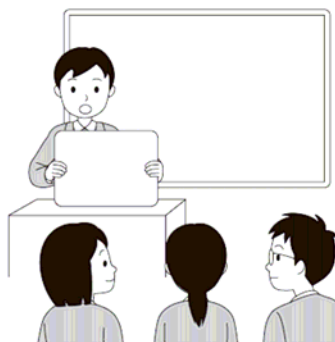
【2】 **オカリナの特徴**



【3】 **気軽に楽しめる**

- リコーダーと似た指使い
- 持ち運びやすい大きさ
- 簡単な曲ならすぐ吹ける!!

※ 問題は、次のページに続きます。



三 森田さんは、聞き手に一層興味をもってもらうために、発表の中で、オカリナを実際に演奏することにしました。あなたなら、どのタイミングで演奏しますか。次の〈演奏するタイミング〉のA、Bから一つ選び（どちらの〈演奏するタイミング〉を選んでおかまいません）、その〈演奏するタイミング〉を選んだ理由を、あとの条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈演奏するタイミング〉

- A 【フリップ】2の説明のとき
B 【フリップ】3の説明のとき

条件1 【ノート】の内容と結び付けて、理由を具体的に書くこと。

条件2 五十文字以上、八十字以内で書くこと。



実際にオカリナを演奏する

正答例

← 選んだ〈演奏するタイミング〉を塗り潰しなさい。

- 〈演奏するタイミング〉
- 【フリップ】2の説明のとき ⊗ 【フリップ】3の説明のとき

ら	層	聞	で	葉	例
で	興	き	、	だ	温
す	味	手	実	け	か
。	を	が	際	で	み
	も	音	に	は	の
	っ	の	演	分	あ
	て	温	奏	か	る
	も	か	し	り	音
	ら	み	て	づ	色
	え	を	聞	ら	と
	る	実	か	い	い
	と	感	せ	と	っ
	思	し	れ	思	て
	う	、	ば	う	も
	か	一	、	の	言

(正答の条件)
次の条件を満たして解答している。

- ① AとBのいずれか一つの〈演奏するタイミング〉を選んで、その記号を塗り潰している。
- ② 【ノート】の内容と結び付けて、〈演奏するタイミング〉を選んだ理由を具体的に書いている。
- ③ 五十文字以上、八十字以内で書いている。

(正答例)

- ・ A
温かみのある音色といっても言葉だけでは分かりづらいと思うので、実際に演奏して聞かせれば、聞き手が音の温かみを実感し、一層興味をもってもらえると思うからです。(79字)
- ・ A
フリップ2のときにオカリナを吹くところを見れば、吹き口への息の吹き込み方や、指穴を押さえる様子がよく分かり、興味をもってもらえると思う。(69字)
- ・ B
私なら3のときに吹きます。なぜなら、ここで吹けば、オカリナがリコーダーと同じような指使いであることを見せられ、演奏の仕方を理解してもらえるからです。(75字)
- ・ B
実際に簡単な曲を吹いてみせれば、この曲ならすぐに吹けそうだと思う。聞き手がやってみたい気持ちになるから。(53字)